女性・平和・安全保障に関するEAS首脳声明

(和文概要)

(2020年11月14日)

- 武力紛争の予防、平和活動、和平プロセス、和平交渉、紛争後の復興、平和維持活動、平和構築の取組の全ての段階において、平等で完全かつ効果的な意味のある女性の参画を確実にし、促進する必要性を認識。同時に各国が柔軟、自発的かつ非拘束的な形で取り組むことを認識。(前文パラグラフ8)
- 和平プロセスの全ての段階及び平和・安全の維持における女性の役割を認識。(前文パラグラフ9)
- 武力紛争の予防、平和活動、和平プロセス、和平交渉、紛争後の復興、平和維持活動、平和構築の取組の全ての段階において、意味のある女性の参画を促進する協力分野を模索。各国の柔軟、自発的かつ非拘束的な形での上記取組への貢献を認識。(パラグラフ1)
- あらゆる形の暴力からの女性・女児の安全及び保護、並びに迅速な対応及び効果的な社会復帰を推進。(パラグラフ3)
- 特に交渉者、調停者、起業家、意思決定者として、自らの能力や影響力を完全に発揮できるように女性に力を与える環境や能力構築を推進。(パラグラフ6)
- 武力紛争の要因に対処する一つ的手段として、ジェンダー平等及び女性・女児のエンパワーメントの促進を継続。(パラグラフ7)
- 女性・平和・安全保障(WPS)アジェンダ(国連安保理決議1325号関連決議に付随するもの)の前進における男性・男児の役割を認識し、関与させるようコミット。(パラグラフ9)
- 差別と社会的排除からの保護を含む、紛争中及び紛争後の女性・女児の権利保護に向けて努力。(パラグラフ10)
- 女性・女児の人道上の特定のニーズに応える。(パラグラフ11)

(了)